

自 平成30年 4 月 1 日
至 平成31年 3 月 31 日

平 成 3 0 年 度

第 4 0 期

事業計画書

公益財団法人松尾芸能振興財団
東京都港区南青山6-1-3

1, 松尾芸能賞並びに事業計画

本財団は、従来に引続き各種演劇演技、舞台音楽、舞台施設、劇作演出、伝統芸能、民族芸能、歌謡芸能、大衆芸能等々芸能界各種部門において貴重な実績を残し、或いは将来を期待される人々のうちから広く候補を求め、大賞、優秀賞、特別賞、新人賞等の受賞者を選考し、これに対して賞金、記念品を添えて表彰いたします。

また、昨年に引き続き「女性による伝統芸能の伝承」の自主公演と松尾塾伝統芸能の運営と助成事業を行い、日本の伝統芸能を継承・保存する活動に対しての助成も行ってまいります。尚、海外との文化交流についても検討を心掛けたい所存であります。

2, 松尾芸能賞各賞の選考及び運営

- (1) 選考委員会における受賞対象分野の確認並びに受賞候補者の検討をいたします。
- (2) 第40回贈呈式は、平成31年3月28日(木)に帝国ホテルで開催を予定しております。

3, 第3回「女性による伝統芸能の伝承」の企画及び公演

「第3回女性による伝統芸能の伝承」として、平成30年11月17日(土)に国立劇場小劇場での開催を予定しております。

(1)企画目的

学校教育が洋楽中心でされている中、子供に限らず大人も和楽器の音を耳にする機会が少なくなっている現在、胡弓、箏箏など見聞きしたことがない楽器が多くあります。今回の公演は、「誰でも楽しめる和楽器演奏会」を副題に、古典ばかりでなく、クラシック(洋)、童謡、ディズニー曲、ジブリ曲も加え、現代社会で身近な曲を和楽器の音色で披露し、その魅力を多くの人に紹介することを目的とします。

(2) 実施概要

公演名： 第3回女性による日本伝統芸能の伝承

開催日： 平成30年11月17日（土）14:00開演

場 所： 国立劇場小劇場（東京都千代田区隼町4-1）

構 成： 箏 箏箏 胡弓 他演奏

出 演： 砂崎知子 中村仁美 川瀬露秋 他

演 目： 八千代獅子 越天楽 ビバルディー春 夕焼けこやけ
イツ・ア・スモール・ワールド 他

4, 松尾塾伝統芸能

(1) 平成30年度も引き続き「松尾塾伝統芸能」を運営してまいります。

(2) 第二回松尾塾伝統芸能公演「子供が挑む伝統芸能」を下記概要にて実施いたします。

「狂言」

開催日： 平成30年8月2日（木）14:00開演

場 所： 鎌仙会能楽研修所(東京都港区南青山4-21-29)

「日本舞踊・長唄・鳴物」

開催日： 平成30年8月11日（土）14:00開演

場 所： 中央区立日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1)

5, 助成事業について

日本伝統芸能を継承・保存するために活動する個人または団体に対して活動助成を行います。ホームページにおいて一般公募をし、選考委員会において審議、検討の上選定を致します。

6, 国際交流について

平成30年度も引き続き、各国大使館等の外国機関からの情報収集、調査等を行い、次年度に具体的な事業を行いたいと考えております。

7, 本年度経費予算

以上本年度事業計画に要する経費の予算は次の通りであります。

(1) 事業費

「松尾芸能賞贈呈式」「女性による伝統芸能の伝承 企画及び公演」「松尾塾伝統芸能」、海外文化交流、その他運営費

(2) 事務費

諸連絡、打合せ、会議費用並びに
各庶務、用度費用

(3) 予備費